

平成 30 年 10 月 23 日  
子ども・若者部児童課  
教育委員会事務局生涯学習部生涯学習・地域学校連携課

## 新 B O P 学童クラブの運営時間延長モデル事業の実施について

### 1 目的

区は、子どもの成長と自立に向けた経験の大切さ、子どもが一人で帰宅できる時間及び子どもが長時間学校で過ごすことの是非を踏まえ、新 B O P 学童クラブの運営時間を午後 6 時 15 分までとしてきた。

保護者の多様な働き方が広がる中で、保護者の帰宅時間が遅くなることへの対応と小学校就学後からすぐに子どもだけで帰宅し、一人で過ごすことになることへの対応が求められており、運営時間延長の効果や適切な手法等を検討するとともに、子どもの自立に向けた支援のあり方について検証・検討する。

### 2 モデル事業の内容

#### (1) モデル校について

桜小新 B O P、下北沢小新 B O P、玉川小新 B O P、喜多見小新 B O P、  
千歳台新 B O P

#### (2) 実施時期及び期間

平成 31 年（2019 年）4 月から平成 33 年（2021 年）3 月末までの 2 年間。

#### (3) 延長時間

月曜日から金曜日の午後 6 時 15 分から午後 7 時 15 分までの 1 時間

#### (4) 対象

小学校 1 年生を主とするが、自立に向けた取組みや支援が必要な児童については、現状を踏まえ保護者と相談の上、3 年生まで利用可能とする。（現在 6 年生まで利用可能な個別の配慮が必要な児童も、3 年生までとする。）

#### (5) 延長利用の要件

勤務時間の都合で午後 6 時 15 分から午後 7 時 15 分まで児童の保護、育成にあたること  
ができないこと。ただし、延長を利用できれば残業するという場合は含まない。

保護者がお迎えに来ること。

#### (6) 利用定員

安全確保のため、延長利用については利用定員を設ける。40 名を利用定員とする。

#### (7) 利用料金

モデル事業の延長利用についても利用料を徴収する。金額は行政コスト及び他区の状況等を踏まえ、月額 1,000 円とし、減免についても規定する。

#### (8) モデル実施校の選定条件

児童登録平均人数 101 人に近い登録人数であること

改修や建替え等の工事が、モデル実施に影響を与えないこと

従事する職員体制が確保できること

駅や児童館からの距離

### (9) モデル事業の主な検証・検討項目

利用人数と年度内の変化、頻度等に基づく保護者の利用ニーズや延長利用の有効性  
延長時間帯における子どもの過ごし方、自立への影響  
延長時間帯の人員配置や活動場所の確保等の運営体制  
個別的配慮が必要な児童の利用学年や対応  
利用料の設定  
民間学童クラブ等の状況確認等  
学校運営への影響・学校との連携方法  
その他必要な運営手法の確認

### (10) 検証方法

運営時間延長の検証は、主に下記の方法で行う。

アンケート内容については、現場の職員からの意見聴取や世田谷区子ども・子育て会議における学識経験者からの意見、学校評価で子どもへのアンケートを実施している例などを参考に項目を検討し作成していく。

中間まとめで明らかにした課題やニーズ、子どもの状況等をさらに検証・検討するため、実施手法の変更やモデル実施校の増も視野に入れ、平成32年度(2020年度)もモデル実施を行う。

検証結果は平成32年度(2020年度)前半にまとめ、今後の展開や方向性を定めていく。

検証手法	検証内容	実施時期(予定)
保護者・子ども・従事者アンケート	仕事や生活等の状況・変化、子どもの状況、課題等	H31年(2019年)6月、9月 H32年(2020年)3月
民間学童クラブへの調査	利用状況等の変化、区の運営時間延長をうけての対応の有無など	H31年(2019年)9月 H32年(2020年)3月
中間まとめ	保護者アンケートや利用実態、人員の確保状況等の分析を踏まえ、円滑に事業を実施するための課題と対応策の検討	H31年(2019年)10月
まとめ	保護者アンケートや利用実態、人員の確保状況、子どもの過ごし方や状況の分析を踏まえ、ニーズや有効性、今後の進め方について検証・検討	H32年(2020年)6月

### 3 今後のスケジュール(予定)

平成30年(2018年)10月中旬～ モデル実施校の保護者周知(就学時健診等)  
11月1日 区のお知らせ「せたがや」で区民周知  
平成31年(2019年)4月 モデル事業開始  
10月 中間まとめ  
平成32年(2020年)6月 モデル実施まとめ  
9月 常任委員会報告(モデル事業検証結果、今後の取組み)